

(様式1)

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：長野県ハンドボール協会]

[記載日：令和8年3月26日]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	—
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 当協会規約及び規程※を遵守している。 ※当協会規程：旅費規程、慶弔規程	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 協会が主催する競技大会や普及を目的とした行事などで地方公共団体の施設を利用する際には、当該地方公共団体の定める条例、規則等の安全管理に関する条項を遵守している。 また、(公財)日本ハンドボール協会の通達に対しても遵守している。	
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 規約に基づき常任理事、理事および監事を2年間の任期で選任している。 また、年1回の定時理事会を開催し、規約で定める各委員会から業務執行状況を報告している。 今後の課題としては、現在学校現場に勤務している理事が多いが、あらゆる職種の方や女性の登用を積極的に進めることが挙げられる。	
原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 基本方針については、規約の総則のなかで明記している。また、定時理事会においても各委員会から年度毎の方針の報告を受け、理事会の中で共有している。 しかし、その内容を協会のホームページに掲載していないため、公表の方法や手段については、今後の課題である。	

原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
<p>(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)</p> <p>(公財)日本ハンドボール協会や(公財)長野県スポーツ協会などからの通達を各カテゴリで共有している。コンプライアンスに関する研修等への参加を促している。今後は、更にコンプライアンス意識の向上を図るため、定時理事会の場においても議題として取り上げるなどしたい。</p>	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
<p>(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)</p> <p>(公財)日本ハンドボール協会や(公財)長野県スポーツ協会などからの通達を各カテゴリで共有している。コンプライアンスに関する研修等への参加を促している。指導者においては、上級コーチの資格を積極的に取得できるように取り組んでおり、その取得や更新の際にコンプライアンスの研修を重ねている。</p> <p>しかし、競技者に対するコンプライアンス教育は各指導者に任せているのが現状で、今後、協会として研修を開催するなど検討したい。</p>	
原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
<p>(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)</p> <p>協会の規約に基づいて監事2名を置き、年度末に監査を実施し公正な会計処理に取り組んでいる。</p>	
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
<p>(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)</p> <p>(公財)日本ハンドボール協会や(公財)長野県スポーツ協会等からの補助金については、当該団体の会計処理のルールに基づき、適正な処理をしている。</p>	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	B
<p>(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)</p> <p>協会の規約に基づいて監事2名を置き、年度末に監査を実施し公正な会計処理に取り組んでいる。</p> <p>しかし、会計処理担当は1名という状況であり負担も大きい。今後は会計担当の増員や外部監査などの検討も必要である。</p>	

原則 5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	—
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	A
<p>(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)</p> <p>当協会規約に基づき、当協会ホームページで情報開示を行なっている。各カテゴリーの情報にもリンクされており、必要な情報を伝える体制は整っている。ホームページ全体の管理を外部委託しており、安全な情報管理に努めている。</p>	
原則 6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード<NF 向け>の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
<p>自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述)</p>	
原則 ■ について	—
<p>(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)</p> <p>規定無し</p>	